

## 鳩森小学校「2025年度 未来の学校ビジョン」

### 鳩森小学校 教育目標

夢に向かって自ら未来を切り拓き、他者と協働して新たな価値を創造する「鳩森の子」を育むために、次の目標を設定する。

感 じ

かかわり

つくる

児童像  
目指す

▶願いや思いを豊かに感じ、自分や他人の感じ方を大切にできる子

▶思いや考えを構築し、協働して問題を解決し、豊かに表現する子

▶もっと知りたい、やってみたい、できるようになりたいという思いをもち、自ら学ぶ子

目指す学校像：児童がすすんで学び、友だちとともに生活や行事を楽しみ、「明日も学校に行きたい」と思える学校

### 学びの変革

- 子ども主体の「未来の学校づくり」  
【小鳩発】子ども主体の対話による学校運営の推進  
児童が学びを創る授業の実現（ファシリテーターとしての教員）
- 探究的な学び「シブヤ未来科」の推進  
企業とのコラボ HACHI アプリの活用 午前 5 時間授業実施
- 学びに向かう力の向上・基礎・基本の確実な習得・体力の向上  
教員の意識改革 校内研究の充実
- ICT 機器の活用  
デジタル教科書・「yomokka！」・Tb 端末の有効活用  
デジタルシティインシップ教育

### 安全・安心な環境

- チーム鳩森としての相談体制・支援体制確立  
特別支援 CO・SC・SSWを中心としたチームの体制作り  
異年齢集団・たてわり班活動の充実
- いじめ問題・不登校への対応  
児童理解のための教育ダッシュボードの活用
- 特別支援教育の充実  
他者理解、通常級とちはと学級との交流・共同学習、
- 災害対策・食育等の児童への教育・対応の徹底  
避難所点検・体験、世界の給食の紹介、アレルギー対応

目指す学校像：教職員が心身共に健康で生き生きと働き、本校の教職員であることに誇りと使命感をもてる学校

目指す学校像：保護者・地域が学校を理解し、学校・保護者・地域の三者が連携してよりよい教育活動を展開できる学校

### 教職員の働き方改革

- 学校・児童・地域のことを共有・共感・協働できる職員集団の育成
- 校内研究の充実・TLDの計画的な活用による授業力向上
- ICT機器・生成AIの活用、ペーパーレス化による校務 DX の推進
- 行事の精選・業務の効率化による研究・研修時間の確保

### 子どもたちの未来を地域と協創する学校の推進

- 子どもの成長を分かち合うための情報発信・学校公開・個人面談の充実
- 地域学校協働本部との連携、近隣小中学校との連携
- シブヤ未来科・各教科の体験学習における地域連携
- 植栽ボランティア・鳩森グリーンコミュニティと連携した環境整備